

# 学年通信



岡山操山高等学校2年次生  
生徒の皆さんへ  
そして保護者の皆様へ

2009.8.31.

## 2学期を迎えて

今日から正式に2学期です。高校生活2度目の夏はどうでしたか？ 勉強の進み具合や部活動の試合など、分かりやすい成果を上げた人もいるでしょうし、言葉では説明しにくいけれども「何かを掴んだ気がする」という人もいるでしょう。

私は、後期補習が始まって2・3日たった頃に、みなさんの様子について「やっぱり1年生の時とは違うな」と感じました。一口に言えば、勉強や進路について真剣に考え始めた人が増えている、そんな気がしてきたのです。もちろん、それがプラスの行動になって表れているとは限りません。「悩み」という形を取ることも多く、時には「焦り」や「苛立ち」になっている姿を見ることもあります。

辛いこともあるでしょうが、それは一種の「通過儀礼」です。しっかり悩み、辛抱強く日々を過ごしましょう。どんな進路を実現するために、どのような努力をするかを決めるのは、君たち自身です。君たちの人生を生きるのは君たち自身です。その覚悟が出来たら、事は前に進んでいきます。私たちは、常にそれを応援しています。

\*

\*

\*

さて、松柏祭が近づいてきました。

今日も明日も明後日も同じことの繰り返し。これが「日常」です。一方、明日は試合があるとか、松柏祭だとか、そういうのが「非日常」です。日常は時々退屈です。一方、非日常はドキドキワクワクします。松柏祭のような楽しい非日常があると嬉しいですね。でも日常の生活と非日常の行事って、切り離されたもの、全く別の種類のことでしょか。

たとえば松柏祭で演劇をすることで、普段から賑やかな人がステージで元気に演じるのは、なかなか楽しいものです。しかし逆に、普段は目立たない人がステージで別人のように活躍するなら、周りはかなりビックリするでしょう。演じている本人が得る充実感も相当なものだと思います。

非日常が日常と違えば違うほど、そこで得られるものも大きなものとなるでしょう。だから、行事の時には中途半端なことをせずに、やったなあという気になることをやるのが良いと思います。

しかしまた一方では、こうも言えます。日常が地道なものであればあるほど、非日常が楽しくなるのだと。普段の生活がマンガみたいなものであれば、非日常とあまり差がなくなってしまう。結果、楽しいはずの行事も「こんなもんか」ということになりかねません。普段がいいかげんなら、楽しいときにも十分に楽しめなくなると言ってもいいかも知れません。みなさんはどう思いますか。

私たちは常に地道な日常を生きています。そして、それはとても大切な日常であると思っています。

## 【勉強合宿】

7月30日(木)～8月1日(土)に湯郷の美春閣にて勉強合宿を行いました(参加者66名)。受験期を控えて、長時間きちんと勉強できる体質を作ろうというのが、今回の合宿の目的でした。具体的には、自分があらかじめ立てた計画をどれだけ達成することができたかということ、毎日最後に担当教員と確認し合いながら、進めていきました。

1日目はオープンスクールの後で出発しましたから、実質丸2日。トータルで約20時間の学習時間で自分がどこまでできるのか、各自が様々な目標を設定した合宿となりました。

学習中は、質問以外は席を立つこと禁止。トイレ・給水も監督教員の許可を得る。居眠りをしている生徒は、修学旅行の鎌倉で仕入れた根性注入棒(坐禅の時に叩くヤツです)で背中をピシリ。という緊張感のある中でみんなよく頑張りました。



部活動の試合やオープンキャンパスなどの行事と重なっていることもあって、希望しても参加できない人がいたのは残念でした。また参加者の中には、「不完全燃焼」の人もいました。そういう人は(もちろんそうでない人も)、3年生でもやりますので是非一緒に頑張りましょう。(おそらく8月第1週になります)

(保護者の皆様へ)勉強合宿の費用については、以前にお伝えしましたとおり、業者からの最終的な請求があり次第、詳細な金額をお知らせ致しますので、振替用紙にてお支払い下さい。

進路通信「Bridges」にも合宿の感想が1編載りましたが、それ以外の代表的なものを紹介します。

もっと勉強漬けでくたくたになるかと思っていただけ、予想より全然余裕でそこはちょっと自信になりました！今回はこういう環境だからこそ集中できたのかなと思うので、あとはこの集中が家でできるように頑張りたいです。あと、計画を立てたらそれを達成しようと頑張るので、家でもちゃんと時間を区切って計画を立てようと思いました。勉強以外の時間もすごく楽しくて、いい思い出になったので良かったです。3日間お世話になりました。

毎年、夏休みはだらけてしまい、最後に焦っていたけど、今年はこの合宿に参加したおかげで、今までうやむやなままだった勉強法が分かったり、自分がどの教科のどの分野が苦手なのかを発見できた。これからは、この合宿のように、勉強をするときとしないときのメリハリをつけて、今までみたいにならないようにしたいです。

いつも休みの日は、午前中は勉強しないんだっただけ、合宿で午前中もしてみたら、意外にもはかどって、今度からは午前中も勉強してみようと思った。自分は集中力無いなあって思ったけど、思ったほどでもなかったような気がした。

周りの皆を見て、自分より勉強しているように見えて、もっと頑張らなきゃいけないなと思った。最低1日3時間、家でも取り組んでいく。合宿をムダにしない！自分が決めた時間の中で、どのくらいの集中力で、どのくらいの量をこなせるのかがつかめた。今まで自分に甘えすぎていた。分からないことを分からないままで終わらせない！

今回勉強合宿に参加した理由は、今までの勉強習慣では絶対に後で後悔すると思ったからです。自分の仲の良い友達とは全然参加しなかったもので、楽しいことは何もなく勉強するしかありませんでしたが、それが逆に自分を強くしてくれたと思います。この勉強合宿をむだにしないように、今後頑張っていきたいです。

勉強以外できない状況に放り込まれば、勉強に集中するほかない。家で勉強に集中するための環境をどう作るか、つまりまずは形から入れればそれなりに集中力は使える。能力がなければ不可能で、能力がないからやらないというのは理由にならない。今回の勉強環境はそのことをよく示していたと思う。

ずっと勉強していても、意外と頭は疲れることなくできた気がします。でも体が痛くなりました。ストレッチをしてから勉強すると痛くならないかなあと思いました。家でしていると2時間ほど勉強したら、休憩をしたくなっていたけれど、この合宿で4時間は勉強し続けられる。眠くてもやっていたら眠くなくなるということが分かったので、家でも4時間近く続けて勉強するようにしたいと思います。

先生に質問したが、分かりやすい説明をしていただき、とても為になった。今後も積極的に各教科の先生に質問するようにしたい。  
(岡田注 右の写真が質問部屋の様子です)



今まで自分は勉強することが苦手で嫌いなのだと思っていたが、今回の勉強合宿では黙々と勉強を行うということに、特に苦痛を感じたりはしなかった。どちらかという日を重ねるごとに頭がすっきりして思考がクリアになってきた気がする。今回の体験で、勉強という行為に対してのネガティブなイメージを払拭できたと思うので、家でもしっかりとやっていきたい。

1日にこんなにも集中して自主的な勉強をしたのは初めてだったので、自分でもびっくりしました。勉強する環境も大切だと思ったし、集中が途切れた時、勉強をしている友達の後ろ姿を見て自分も頑張ろうと思えたのが良かったです。あとは、どうやったら眠気を撃退できるかを探っていこうと思います。

パトラッシュ、僕もう疲れたよ・・・。とネロが言いそうなくらい疲れました。こんなに勉強したのはいつ以来でしょうか。これほど長く集中してできるということが分かったのは、すごい成果だと思います。これが続けば・・・はさすがに普通に生活していたらできないと思いますが、勉強を今まで以上に習慣にしていきたいと思います。長時間すると笑いがこみ上げてくるものなのですね(笑い)。頑張れたと思います。参加して良かったです。

**【9月の予定】**

**8月31日(月) 始業式・宿題テスト** (変則時間割で6限は15:25に終了)

9月 1日(火) **宿題テスト** + 通常授業

9月11日(金)・12日(土)・13日(日) 松柏祭

14日(月)・15日(火) 振替休業日

16日(水) 1限 大掃除、2限から通常授業

7限 進路講演会 (講師小野恭裕さん<^'ネッセコーポレーション>)

小野さんのお話は1年の宿泊研修以来、2回目になります。

26日(土) 土曜活用講座 (午前中)

**保護者説明会** (14:00~16:00 中央公民館)

「学年の現況と来年度の科目選択について」

**30日(水)・10月1日(木) 第2回実力テスト**・・・今回から5教科実施

「学年通信」についての御意見・御感想は岡田泰全までお願いします。

(086)272-1241(学校) e-mail: yasumasa\_okada@pref.okayama.jp まで、どうぞ。